

【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	腋窩リンパ節に対する外科的切除は勧められるか？
対象	腋窩リンパ節に転移を認め、遠隔転移を認めない症例
介入	手術
対照	手術なし

エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
 * 各ドメインは“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 ** エビデンスの強さは“強(A)”、“中(B)”、“弱(C)”、“非常に弱(D)”の4段階
 *** 重要性はアウトカムの重要性(1~9)

アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	リスク人数(アウトカム率)						効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
								対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)						
生存率の低下	症例集積/1	-2	-2	-2	-1			35	23	65.7	35	12	34.3	RR	1.92	1.14-3.22	非常に弱(D)	9	
無病生存率の低下	症例集積/1	-2	-2	-2	-2			NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	非常に弱(D)	7	
リンパ節再発	症例集積/1	-2	-2	-2	-2			NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	NA	非常に弱(D)	7	
術後合併症	なし																		論文なし
コスト	なし																		論文なし
QOL	なし																		論文なし

コメント(該当するセルに記入)

	介入群の症例数が少ない	アウトカムとして定義されていない	単施設	手術方法が不明確															
	介入群の症例数が少ない	アウトカムとして定義されていない	単施設	手術方法が不明確															
	介入群の症例数が少ない	アウトカムとして定義されていない	単施設	手術方法が不明確															

